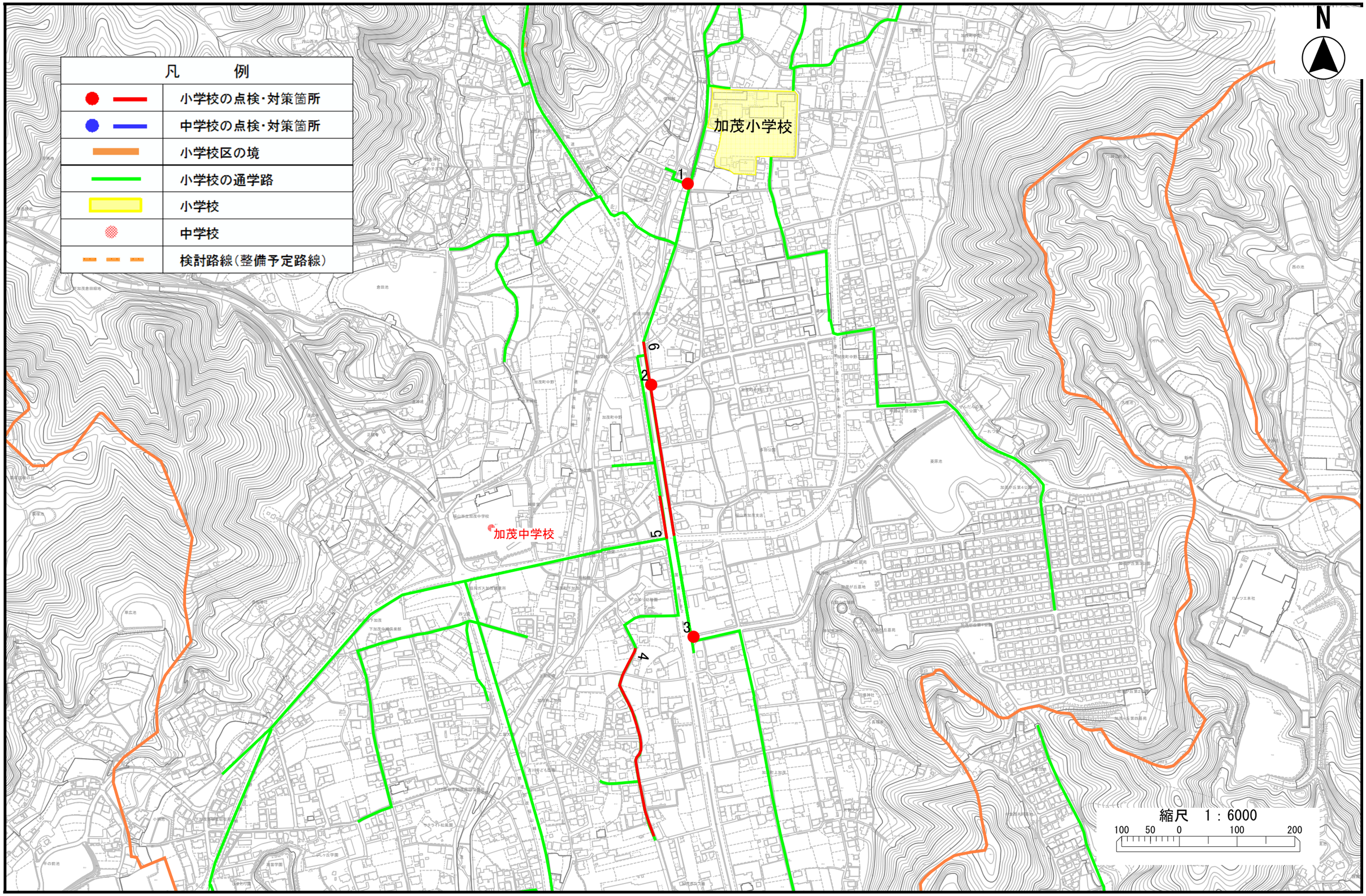
加茂小学校


凡　例
小学校の点検・対策箇所
中学校の点検・対策箇所
小学校区の境
小学校の通学路
小学校
中学校
検討路線（整備予定路線）
加茂小学校
加茂中学校
1
2
3
4
5
6
N
縮尺　1：6000
100　50　0　100　200

学校名	位置図番号	通学路点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況ステータス	備考
加茂	1	2024	橋の欄干が低い。登校班が、この場所で並んで登校するため、車両通行時には、児童が橋から落ちそうになり危険である。また、雨の日は、容易に水位が上がる。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	
加茂	2	2024	一旦停止もなく、車両が止まらずかなりのスピードで出てくる時があり、何度も児童が危険にさらされた。	【警察】 横断歩道の修復 【市】 路面標示（歩行者注意等）の設置	全て対応完了	
加茂	3	2024	ガードレールもなく、信号待ちの際、車の事故があると巻き込まれる恐れがある。	【県】 防護柵設置検討	検討中	交差点北詰（ハート側）については対策実施予定、交差点南詰（ダイハツ側）については隣接者と協議中。
加茂	4	2024	道が狭いが車が通る為、車とすれ違う際、落ちる可能性がある。	【市】 路側帯カラー化（グリーンベルト）	全て対応完了	
加茂	5	2022	中野南交差点から病院への道路。 歩道と田んぼに高低差があり、転落すると危険。 多くの児童が同じ時間帯に登下校するので、歩道いっぱいになり、危険である。	【県】対策実施困難 転落防止柵の設置 →歩道と田んぼの境に側溝があり、転落防止柵の設置は不可。	対策実施困難	2022年度(令和4年度)からの継続[点検箇所番号6]
加茂	6	2018	道幅が狭い道路で、車がスピードを出し、歩道もないため危険を感じる。	【県】 関連路線整備（歩道整備）による交通量の軽減 →当該箇所は国道182号下加茂工区の歩道設置事業として検討していたが、令和6年度に地元自治会との協議により事業は一時休止となった。	対策実施困難	2018年度(平成30年度)からの継続[2022点検箇所番号1] （国道182号線下加茂工区関連） 広島県道路整備計画記載済み